

ANAグループのCSR

ANAグループ経営理念

ANAグループでは、社員一人ひとりが「ANAグループ経営理念」を実現するために安全責任を中核として行動し、ステークホルダーの皆様へ安心をお届けし、信頼を得ることができるようにCSRを実践しています。

基本理念

— 私たちのコミットメント —

ANAグループは、「安心」と「信頼」を基礎に

- ・ 価値ある時間と空間を創造します
- ・ いつも身近な存在であり続けます
- ・ 世界の人々に「夢」と「感動」を届けます

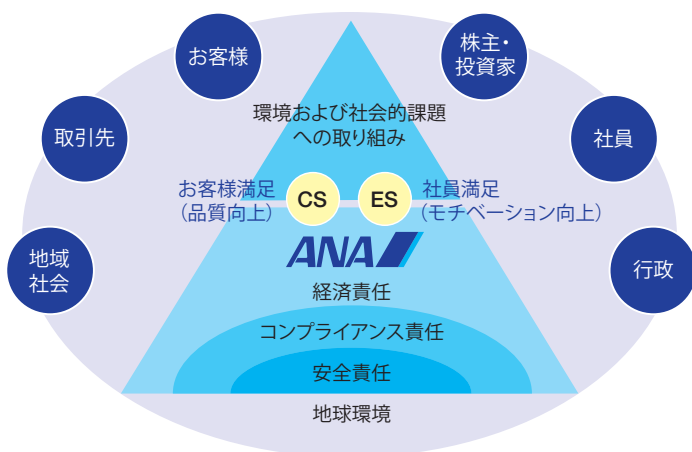
グループ行動指針6カ条

- ① 「安全」こそ経営の基盤、守り続けます。
- ② 「お客様」の声に徹底してこだわります。
- ③ 「社会」とともに歩み続けます。
- ④ 常に「挑戦」し続けます。
- ⑤ 「関心」を持って議論し、「自信」を持って決定し、「確信」を持って実行します。
- ⑥ 人を活かし、チームワークを「力」にし、強いANAグループをつくります。

ANAグループ経営ビジョン

ANAグループは、航空事業を中核に、世界の旅客・貨物輸送を担う、アジアを代表する企業グループを目指す。
アジアを代表するとは、**クオリティで一番** **顧客満足で一番** **価値創造で一番** となることである。

CSRの基本的な考え方



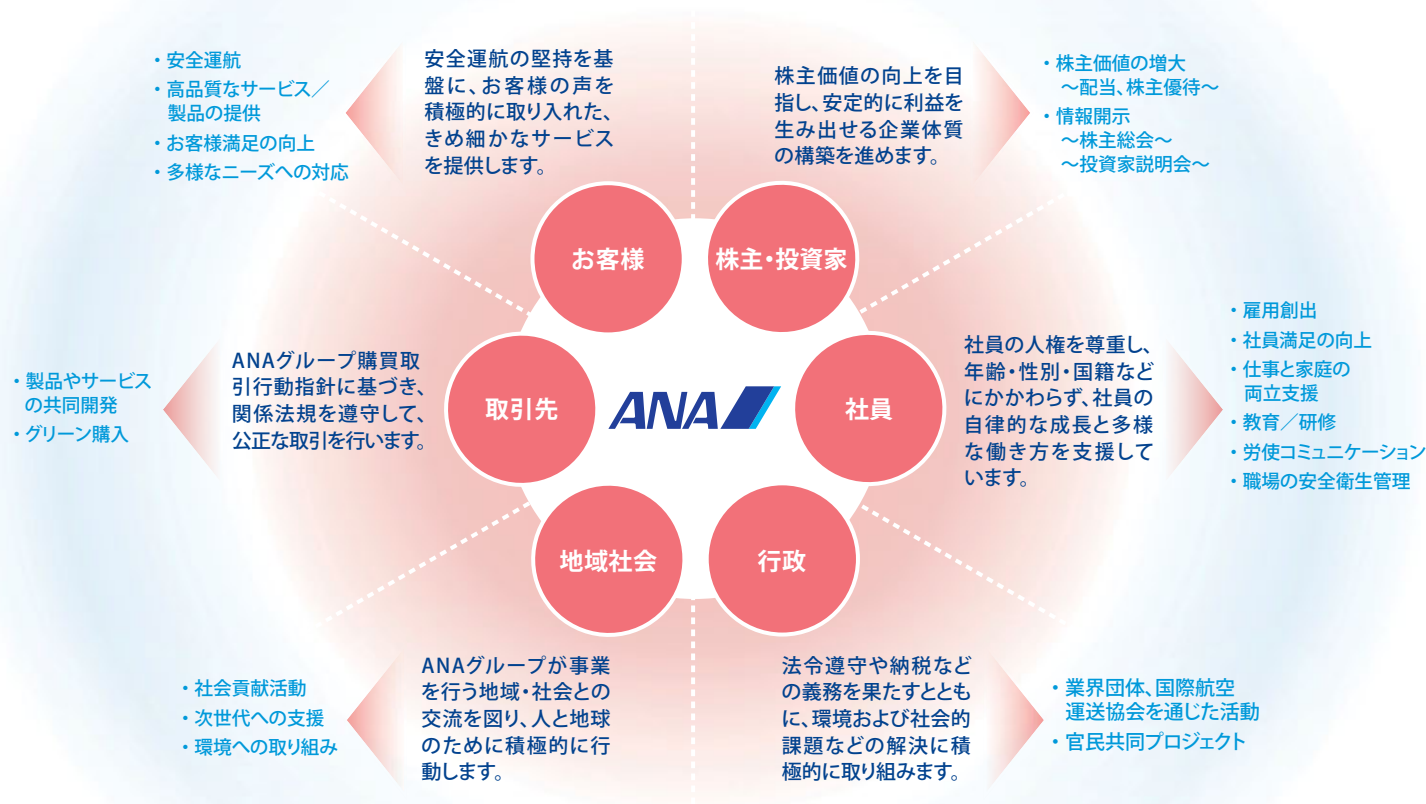
具体的には、安全責任を中核として、次の3つの段階でステークホルダーの皆様に対する責任を果たしていきます。

1. 安全責任、コンプライアンス責任を果たすことを通じて、経済責任※を果たす（ベースライン）。
2. 品質向上と社員価値の増大を図るため、CS (Customer Satisfaction = お客様満足) と ES (Employee Satisfaction = 社員満足) を向上させる。
3. さらに、社会的課題、環境問題などの解決に取り組む。

※ ここでいう経済責任とは、リスクマネジメントを徹底した有効で効率的な事業運営を行う責任であり、コンプライアンス責任と合わせて内部統制システムの充実を意味しています。

ステークホルダーの皆様とのかかわり

ANAグループにかかわりのあるステークホルダーは、お客様、株主・投資家、取引先、社員、地域社会、行政など、さまざまです。ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを通じて、社会との共生を図りつつ、企業価値を向上させ、ステークホルダーの皆様に対する責任を果たしていくことが、ANAグループのCSRの基本です。



◆ 国連グローバル・コンパクトへの参加

2008年5月、ANAグループは国連が提唱する「グローバル・コンパクト」に署名しました。グローバル・コンパクトは、人権、労働、環境、腐敗防止に関する10原則を実践することを求めています。ANAグループは、グローバル・コンパクトへの参加を、社会の一員として事業活動を行うためのイニシアチブとして役立てていきます。



◆ 社会的責任投資への組み入れ状況

ANAは、環境保全に向けた積極的な行動、ステークホルダーとの建設的な関係構築、人権擁護に対する取り組みといった社会的責任に関するFTSE4Good Indexの基準を満たした企業として、FTSE4Good Indexの対象銘柄に継続して採用されています。あわせて、モーニングスター社会的責任投資株価指数 (MS-SRI)、Dow Jones Sustainability Asia Pacific Indexなどの主要な指標に採用されています。



(2011年3月現在)

